

平成 25 年 3 月 5 日 00108 号

編集者:佐藤 寿春

北見市幸町 8 丁目 4-4(佐藤整骨院内)

NPO 法人北見市武道振興協会事務局発行

直通:090-5986-0839

代表:0157-61-4804 Fax:0157-23-0581

satou.tosiharu@navy.plala.or.jp

北見武道通信

ニュースレター【教育委員会武道館情報】 武道館の完成予想図

2月12日開催の北見市武道振興協議会平成25年度定期評議員会で、社会教育施設整備推進室古山主幹より武道館建設の進捗状況の報告がされたときに提示のあった武道館完成予想イメージが右の図です。

いわゆる「鳥瞰(チョウカン)パース」と呼ばれているもので、空中を飛ぶ「鳥の目」から観たイメージなのだそうです。この図からは、北見で新緑を迎える5月のイメージと伺えますが、開館を予定している今年の10月中旬には、周囲の木々は紅葉を始め、芝生の緑と相まってまた違った趣となっていることでしょう。今の時期は、一面、白一色の光景です。「鳥」には、四季折々の武道館の光景と、一年を通じて稽古の励む子供たちの声が見聞きできることと思いますが、何とも羨ましい限りです。



【柔道情報】 第 35 回全道少年柔道優勝大会開催



2月3日(日)午前9時30分千歳市武道館において第35回全道少年柔道優勝大会が開催されました。この大会は社団法人北海道柔道連盟主催で、全道各地より小学生(団体56)や中学生(団体55)計111チーム(個人各1名)が参加、熱戦を繰り広げました。ホーツ管内からも5団体、8チームが出場しました。開催地千歳市が遠方の為、土曜日にバス移動するケースも多い中、日本海・ホーツ海上に台風並の低気圧が発生し、全道各地が暴風雪となりました。この影響で3チームが不参加となりました。試合中の事故もなく、すべて無事終了しました。

この影響で3チームが不参加となりました。試合中の事故もなく、すべて無事終了しました。



連載宮本武蔵の「五輪書」ハ たけくらべといふ事 水之巻

丈くらべ(背くらべ)というのは、敵の懐に入るときの心構えのことである。自分の身体が縮こまらないよう、足も、腰も、首も伸ばさなくてはならない。敵の顔と自分の顔が並んだとき、自分の背丈の方が高くなるような気持ちで、敵の懐に入ることが肝心なのだ。このこと、よく工夫するようにせよ。つづく